

## 幹部の選抜について

### 第45巻 序文 VI

「レーニン、幹部を正しく選抜し配置することに、非常に大きな注意をはらった。このことをあざやかに語っているのは、農業人民委員の地位への候補者の件で、レーニンがイエ・エム・ヤロスラフスキーに書いた1912年12月24日付の手紙である。レーニンは、つぎの諸問題についてこの同志にたいする批評を集めてくれるように頼んだ。「年齢は？ 経験は？ 農民の尊敬は？ 経営の知識は？ 不撓不屈さは？ 知力は？ ソヴェト権力への忠誠は？」(531 ページ)。レーニンは、精力的で、ゆたかな知識をもち、創意に富んだ働き手を尊重した。彼は、「役人的押しつけの方法」、命令の方法、下部の同志にたいする粗暴な態度をきびしく非難し、形式主義、事務渋滞、だらしなさ、軽率さ、せっかちとたたかった。」

### 五六四 イエ・エム・ヤロスラフスキーへ

同志ヤロスラフスキー！

農民ヤコヴェンコ（たしか、エニセイ県カンスク郡執行委員会議長）について、君自身の意見を知らせてくださるとともに、シベリアから来て当地に滞在している責任ある、有力な同志全員の意見をあつめてくださるようお願いする。なるべく詳しい意見が必要だ。ヤコヴェンコを農業人民委員に任命する問題を中央委員会で審議するために。

年齢は？——四〇歳ぐらい。

経験は？——ソヴェト活動を直接知っている。

農民の尊敬は？——大きい。

経営の知識は？——中農、あまり大きな経営を営んだことはない。

不撓不屈さは？——人を信服させる力をもった、しっかりした人物。

知力は？——賢明で機敏。

ソヴェト権力への忠誠は？——パルチザン闘争の時期にも、その後にも、忠誠を証明した。

以上をいそいできちんと、やっけてくださるようぜひお願いする。

レーニン<sup>(1)</sup>

(1) 本文中、レーニンの答えへの回答は、ヤロスラフスキーがこの手紙のタイプした写しに書き入れたもの。

第45巻 P530～531 『イエ・エム・ヤロスラフスキーへ』

1921年12月24日に執筆

1959年に『レーニンスキー・ズボールニク』第36巻にはじめて発表

手稿によって印刷